

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月18日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-1-3-6
事務事業名 高齢者生きがいデイサービス事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	高齢福祉課
	一般	01-030104007	細々目名	係等名	長寿福祉係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	1	高齢者保健福祉の充実		
	基本事業名	3	自立の促進と社会参加		

事業概要 実施内容	家に閉じこもりがちな在宅の虚弱老人に対して通所により、各種サービスを提供する				
根拠法令等	・本宮市生きがいデイサービス事業に関する条例 ・本宮市生きがいデイサービス事業に関する条例施行規則	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	21,716 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	30,573,508 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	30,595,224 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		概ね65歳以上の自立した生活を営む高齢者で介護認定を受けていない方	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	通所の場を設けて各種サービスを提供する(生活指導・入浴・給食サービス等)	活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 名称 事業の参加者数 (1) 式 人 指標 名称 (2) 式
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	心身機能の維持向上を図り自立生活の助長及び要介護給状態になることの予防を図る。また家族の精神的負担の軽減	成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 名称 自立した生活を送っている高齢者の割合 (1) 式 % 指標 名称 (2) 式
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
介護を受けずに自立した社会生活を営める状態を維持してもらうことで、施策に貢献している			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	人			2,010	2,100	
	活動指標(2)						
	成果指標(1)	%			87	87	
	成果指標(2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			30,595	31,494
	事業費計(A)	千円			30,595	31,494	
	職員数	人			0.05	0.05	
	人件費	千円			8,373	8,373	
人件費計(B)	千円			419	419		
総事業費(A+B)	千円			31,014	31,913		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
要介護高齢者等の介護予防と生活を支援するサービスとして重要になってきた
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
生きがいデイサービスを利用したいため介護保険を利用しないでがんばる高齢者も増えてきた

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
高齢者の閉じこもりを防止することで社会参加を促進し、自立することで整合性あり	豊かな長寿社会の実現は市として重要な施策である	参加者は増えつつあり妥当である
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
ボランティアの参加やサービスの充実により成果は向上する	介護保険を利用しない高齢者の介護予防事業として必要性が増している	介護保険でのデイサービスとは、統合できないためなし
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
社会福祉協議会に委託しており人件費が主であり削減は困難	最少の人数で対応しており削減の余地なし	参加者負担金を徴収しているためなし

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
事業実施にボランティアの参加やサービス実施の方法等変化を持たせることによって、参加者数をふやすことができる																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								